



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 循環器内科 鈴木 隆宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 循環器内科 鈴木 隆宏

当院の予防医療センターにて健診受診され、当院乳腺外科にて手術を

実施したされた方を対象とした研究

1.研究の対象

2005年4月から2022年1月までの間に聖路加国際病院附属クリニック予防医療センターにて健康診断受診され、乳がん疑いとなり、当院乳腺外科を受診し、同科で手術をされた18歳以上の方が対象になります。

2.研究の目的・方法

普段の生活における行動の様式は様々であり、食事や運動習慣などの行動の意図は心血管疾患のみならず、癌などの疾患との関連もあるとされています。特に、乳がんの中でもルミナルタイプ（ホルモン受容体陽性/HER2陰性乳がん）と呼ばれるホルモンの関連する表現型を有する場合とそれ以外では行動様式が違うのではないかと考え、これらのタイプ別の検討を行うこととしました。

今回の研究では、健康診断受診時の問診票による普段の生活の中での行動様式および各種検査結果を参照に、乳がんのフェノタイプとの関連性を検討することを目的としています。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容および健康診断受診時の問診票についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年2月29日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

乳がんの基本的な情報（病理組織など）、健康診断データ（問診票、血液検査のデータ、心電図のデータ、胸部単純写真のデータ）、カルテ番号、薬の服薬状況、既往歴 等